

口腔治療学（硬組織、歯髄、歯周組織疾患） （TxAD : Treatment of Active Disease）

（H26年11月4日～H27年1月23日）

コース責任者：（主）八重柏隆、村井治、阿部晶子、熊谷章子、工藤義之、野田守
 担当講座（分野）担当 Director：歯科保存学講座（う蝕治療学分野）野田守、工藤義之
 ：歯科保存学講座（歯周療法学分野）八重柏隆、村井治
 ：口腔顎顔面再建講座（口腔外科学分野）熊谷章子他
 ：口腔医学講座（予防歯科学分野）阿部晶子

第3学年 後期	講義	実習
	（保存修復学）	43.5 時間
	（歯内治療学）	45.0 時間
	（歯周病学）	28.5 時間
	（口腔外科学）	30.0 時間
	コースまとめ(CBT)	27.0 時間
	計	12.0 時間
		30.0 時間
		0 時間
		141.0 時間
		120.0 時間

一般目標（講義・実習）

口腔治療学（硬組織、歯髄、歯周組織疾患）（Treatment of Active Disease）では、口腔治療の対象となる硬組織、歯髄、歯周組織疾患のそれぞれについて、各疾患の科学と病態、診査・診断・治療方法に至る領域まで、臨床で求められる口腔治療学を総合的、段階的に学習する。

先行する関連講義で履修すべき内容を理解、把握し、その知識にもとづいて実習を行い、各ユニットを修得する。はじめに、齲蝕の科学、病態（診査・診断）、接着、修復材料、齲蝕の治療について3週、続いて歯内疾患の診査・診断・治療について2週にわたる講義・実習を実施する。その後、歯周病の病態と治療、診査・診断から歯周外科実習に至るまで2週間の講義と実習があり、次週に口腔治療として頻度の高い（難抜歯を除く）普通抜歯についての診査・診断・治療について修得する。最後に、IDP, DTP も含めた各領域の CBT 関連項目の演習・まとめおよびコース全体としての最終筆記試験および口頭試問試験を実施する。

講義・実習日程

【講義：矢巾キャンパス 西1-H 講義室、実習：矢巾キャンパス 西3-E 実習室】

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
11月4日(火) 1限	八重柏隆教授 (歯周療法学)	TxAD コースガイド ス TxAD コース概要及び一口腔単位の歯科治療を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. TxAD コースの狙いを説明できる。 2. TxAD コースで修得する項目を列挙できる。 3. TxAD が患者治療で担う役割を説明できる。 4. 1 口腔単位の歯科治療について説明できる。 5. 歯周治療の流れについて説明できる。
11月4日(火) 2限	岸 光男准教授 (予防歯科学)	Cariology 齲蝕の発生及び進行要因を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 齲蝕発生への微生物の寄与を概説できる。 2. 齲蝕発生への糖質摂取の寄与を概説できる。 3. 齲蝕発生への宿主要因を列挙できる。 4. 齲蝕の進行における脱灰・再石灰化の意義を概説できる。
11月4日(火) 3限	三上俊成講師 (病態解析学)	Cariology 病理・組織学的特徴 エナメル質齲蝕、象牙質齲蝕、セメント質齲蝕について理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. エナメル質齲蝕、象牙質齲蝕、セメント質齲蝕の発症機序、病態、進行について病理学的に説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
11月4日(火) 4限	志賀華絵助教 (う蝕治療学)	Cariology 齲蝕除去の理論 齲蝕除去の理論について理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 齲蝕歯質において除去すべき歯質を説明できる。 2. 齲蝕歯質において残すべき歯質について説明できる。 3. 急性齲蝕と慢性齲蝕における感染歯質除去理論の違いを説明できる。 4. 2種類の齲蝕検知液について説明できる。 5. 齲蝕検知液の使用方法を説明できる。 6. レーザー蛍光法による齲蝕検知について説明できる。 7. 感染歯質除去に使用する器具を説明できる。
11月5日(水) 1限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	歯の切削と歯髄保護 修復の補助法 歯の切削法と切削による歯髄障害、歯髄保護、および修復の補助法について理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歯の切削法を説明できる。 2. 高速切削について説明できる。 3. 歯の切削による歯髄刺激を説明できる。 4. フェザータッチについて説明できる。 5. 歯髄保護の重要性を説明できる。 6. 間接覆髄法を説明できる。 7. 歯間分離について説明できる。 8. 歯肉圧排について説明できる。 9. 仮封の目的、種類、および特徴を説明できる。
11月5日(水) 2限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	コンポジットレジン 修復総論 各種処置法 保存修復学の意義を理解する。 各種修復方法を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保存修復学の意義、手順、特徴を説明できる。 2. 修復法の種類を列挙できる。 3. インレー修復の特徴を説明できる。 4. レジン修復の特徴を説明できる。 5. セメント修復の特徴を説明できる。 6. アマルガム修復の特徴を説明できる。 7. 接着性修復と非接着性修復を説明できる。 8. 修復物の具備すべき条件を説明できる。
11月5日(水) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二助教 浅野明子助教 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	【天然歯実習】 齲蝕歯の観察 齲窩の開拡 罹患歯質除去 抜去天然歯を用いて齲蝕歯質の除去を理解する。 【人工歯実習】 V級コンポジットレジン 修復 下顎小白歯のV級コンポジットレジン修復を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 適切な器具で天然歯を切削することができる。 2. 抜去天然歯を用いて齲蝕歯質を適切に除去できる。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 下顎小白歯にV級コンポジットレジン修復窩洞を形成することができる。 2. 必要な歯面処理を行うことができる。 3. V級コンポジットレジン充填を行うことができる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
11月6日(木) 1限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	窩洞分類・名称 窩洞の名称、分類を説明できる。	1. 窩洞の形態に関する諸条件を説明できる。 2. Black、Davisの窩洞の分類を説明できる。 3. 窩洞の名称を説明できる。
11月6日(木) 2限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	窩洞の原則 窩洞形態に関する諸条件を説明できる。	1. 窩洞の形態に関する諸条件を説明できる。 2. 窩洞外形を説明できる。 3. 予防拡大を説明できる。 4. 保持形態を説明できる。 5. 抵抗形態を説明できる。 6. 便宜形態を説明できる。 7. 窩縁形態を説明できる。 8. 窩洞の清掃について説明できる。 9. メタルインレー窩洞をデザインできる。
11月6日(木) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二助教 浅野明子助教 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	【天然歯実習】 V級コンポジットレジン修復 抜去天然歯を用いた下顎小臼歯のV級コンポジットレジン修復を理解する。 【人工歯実習】 Ⅲ級、Ⅳ級コンポジットレジン修復 上顎前歯のⅢ級、Ⅳ級コンポジットレジン修復を理解する。	1. 天然歯下顎小臼歯にV級コンポジットレジン修復窩洞を形成することができる。 2. 天然歯の色調にあったコンポジットレジンを選択することができる。 3. 上顎前歯にⅢ級、Ⅳ級コンポジットレジン窩洞を形成することができる。 4. Ⅲ級、Ⅳ級、Ⅴ級コンポジットレジン充填を行うことができる。
11月7日(金) 1限	野田 守教授 (う蝕治療学)	接着歯学 1 歯質接着について説明できる。	1. エナメル質に対する接着について説明できる。 2. 象牙質に対する接着について説明できる。 3. ハイブリッド層(樹脂含浸層)について説明できる。 4. 3ステップ接着システムの接着メカニズムについて説明できる。 5. セルフエッチング接着システムの接着メカニズムについて説明できる。 6. ワンボトル接着システムの接着メカニズムについて説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
11月7日(金) 2限	野田 守教授 (う蝕治療学)	接着歯学2 接着性プライマーについて説明できる。	<ol style="list-style-type: none"> 1. マイクロリーケージ（微小漏洩）について説明できる。 2. ナノリーケージについて説明できる。 3. 接着性プライマーの構造について説明できる。 4. HEMA について説明できる。 5. 酸性プライマーについて説明できる。 6. シラノール系プライマーについて説明できる。 7. イオウ系プライマーについて説明できる。 8. コンポジットレジンの重合収縮が窩壁適合性に与える影響を説明できる。 9. C-factor について説明できる。
11月7日(金) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二助教 浅野明子助教 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	鑄造修復 人工歯, 天然歯 Class II II級 MOD メタルインレー窩洞形成 (Channel-Slice 式) を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人工歯を用いて下顎大白歯に II級MOD メタルインレー窩洞 (Channel-Slice 式) を形成することができる。 2. Box 式と Channel-Slice 式の違いについて説明できる。
11月10日(月) 1限	野田 守教授 (う蝕治療学)	コンポジットレジン 修復 1 コンポジットレジンの組成と特徴を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. MMA 系レジンの組成と特徴を説明できる。 2. 化学重合型および光重合型コンポジットレジンの組成と特徴を説明できる。 3. 化学重合型および光重合型コンポジットレジンの重合様式を説明できる。 4. 可視光線照射器 (ハロゲン照射器、LED 照射器) について説明できる。 5. 重合深度について説明できる。
11月10日(月) 2限	野田 守教授 (う蝕治療学)	コンポジットレジン 修復 2 コンポジットレジンの組成と特徴を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 修復用コンポジットレジンを分類できる。 2. フィラーについて説明できる。 3. 重合収縮について説明できる。 4. 重合深度について説明できる。 5. コンポジットレジンの歯髄刺激について説明できる。 6. ホワイトマージンについて説明できる。
11月10日(月) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二助教 浅野明子助教 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	補足実習 履修した実習内容を確実に理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ここまでの実習内容を確実に理解する。 2. 実習で未到達項目を遂行する。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
11月11日(火) 1限	野田 守教授 (う蝕治療学)	コンポジットレジン 修復 3 コンポジットレジン 修復の臨床を理解する。	1. コンポジットレジン修復の術式を説明できる。 2. コンポジットレジン修復の適応症を説明できる。 3. コンポジットレジン修復の禁忌症を説明できる。 4. コンポジットレジン修復の補助法について説明できる。
11月11日(火) 2限	野田 守教授 (う蝕治療学)	セメント修復1 ガラスアイオノマー セメント 修復用ガラスアイオ ノマーセメントを理解する。	1. 従来型、レジン添加型ガラスアイオノマーセメントの硬化機序を説明できる。 2. 酒石酸の効果の説明できる 3. 感水について説明できる 4. ガラスアイオノマーセメントの利点と欠点を説明できる。 5. ガラスアイオノマーセメントと歯質の接着を説明できる 6. ガラスアイオノマーセメントと他のセメントを比較できる。
11月11日(火) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二助教 浅野明子助教 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	【天然歯実習】 Ⅲ級、Ⅳ級コンポジット レジン修復 抜去天然歯を用いた 上顎前歯Ⅲ級、Ⅳ級コ ンポジットレジン修 復を理解する。	1. 天然歯上顎前歯にⅢ級、Ⅳ級コンポジットレジン修復窩洞を形成することができる。 2. 修復補助器具を使用することができる。 3. 天然歯の色調にあったコンポジットレジンを選択することができる。 4. Ⅲ級、Ⅳ級、Ⅴ級コンポジットレジン充填を行うことができる。
11月12日(水) 1限	野田 守教授 (う蝕治療学)	セメント修復2 ガラスアイオノマー セメント ガラスアイオノマー セメント修復の臨床 を理解する。	1. ガラスアイオノマー修復の術式を説明できる。 2. ガラスアイオノマー修復の適応症を説明できる。 3. ガラスアイオノマー修復の禁忌症を説明できる。 4. ガラスアイオノマー修復とコンポジットレジン修復を比較できる。
11月12日(水) 2限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	歯科用セメント 歯科用セメントの基 礎的物性の評価法を 理解する。	1. セメントの種類、特徴および用途を説明できる。 2. セメントの JIS 規格を説明できる。 3. リン酸亜鉛セメントの特徴を説明できる。 4. ポリカルボキシレートセメントの特徴を説明できる。 5. EBA セメントの特徴を説明できる。 6. レジン系セメントの特徴を説明できる。 7. その他の歯科用セメントを分類できる。 8. 合着用セメントの歯髄刺激を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
11月12日(水) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二助教 浅野明子助教 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	【人工歯実習】 Ⅰ級、Ⅱ級コンポジットレジン修復 大臼歯 【天然歯実習】 Ⅱ級コンポジットレジン修復 抜去天然歯を用いた上顎大臼歯Ⅱ級コンポジットレジン修復を理解する。	1. 咬合関係、隣接面形態に配慮したコンポジットレジン充填を行うことができる。 2. 接着性レジン充填の基本術式充填を理解した上で適切な充填操作を行うことができる。
11月13日(木) 1限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	高齢者の保存修復 保存修復における高齢者の特徴を説明できる。	1. 高齢者の歯の特徴を説明できる。 2. 高齢者の齲蝕について説明できる。 3. 高齢者の修復法について説明できる。
11月13日(木) 2限	岡田伸男助教 (う蝕治療学)	先進歯科医療 歯科用レーザー，セラミックインレーについて説明できる。	1. 歯科用レーザーの種類，特徴，用途を説明できる。 2. セラミックインレーについて説明できる。
11月13日(木) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二助教 浅野明子助教 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	【人工歯実習】 Ⅲ級、Ⅴ級ガラスアイオノマー修復 【天然歯実習】 Ⅲ級ガラスアイオノマー修復 前歯部のガラスアイオノマー修復を理解する。	1. 修復用ガラスアイオノマーセメントを練和することができる。 2. Ⅲ級、Ⅳ級窩洞にガラスアイオノマーセメントを充填することができる。
11月14日(金) 1限	大平千之助教 (補綴・インプラント学)	鑄造修復 1 鑄造修復法について理解する。 印象採得からワックスアップまで	1. 鑄造修復の診療室および技工操作の流れを説明できる。 2. 印象法について説明できる。 3. 咬合採得について説明できる。 4. 作業模型の種類と取扱法を説明できる。 5. ワックスパターン形成法について説明できる。(溶融圧接法，軟化圧接法)
11月14日(金) 2限	大平千之助教 (補綴・インプラント学)	鑄造修復 2 鑄造修復法について理解する。 埋没から技工室での調整法まで	1. 埋没操作について説明できる。 2. 鑄造操作について説明できる。 3. 技工室での調整法について説明できる。 4. 研磨について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
11月14日(金) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二助教 浅野明子助教 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学) 大平千之助教 (補綴・インプラント学)	鑄造修復 印象, テンポラリーインレー Class II 間接法修復における印象採得、咬合採得、テンポラリーインレー作製、模型作製を理解する。	1. 精密印象採得および対合歯の印象採得を行うことができる。 2. 咬合採得ができる。 3. テンポラリーインレーを作製できる。 4. 模型材の種類と用途を理解したうえで、模型を作製することができる。
11月17日(月) 1限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	鑄造修復 3 メタルインレー メタルインレー修復について理解する。	1. 鑄造修復物の口腔内での調整法について説明できる。 2. 鑄造修復物の装着法について説明できる。 3. メタルインレー窩洞の形成理論を説明できる。 4. メタルインレー修復後の不快事項について説明できる。(脱離, 体部破折, ガルバニ)
11月17日(月) 2限	斎藤設雄講師 (医療工学)	鑄造修復 4 材料, 機器の特徴 1 埋没, 鑄造の理論を理解する。	1. 鑄造収縮の補償について説明できる。 2. 埋没材の種類, 用途, 特徴を説明できる。 3. 膨張法を説明できる。 4. 鑄型の加熱について説明できる。
11月17日(月) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二助教 浅野明子助教 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学) 大平千之助教 (補綴・インプラント学) 歯科技工士	実習 鑄造修復 模型 Class II 間接法修復における咬合器装着、模型調整法を理解する。	1. 模型を正しく咬合器に装着することができる。 2. 作業用模型を分割し、調整することができる。
11月18日(火) 1限	斎藤設雄講師 (医療工学)	鑄造修復 5 材料, 機器の特徴 2 埋没, 鑄造の理論を理解する。	1. 鑄造の基本を説明できる。 2. 鑄造法の種類を列挙しそれぞれの特徴を説明できる。 3. 歯科用金属について説明できる。 4. フラックスについて説明できる。 5. 酸洗いについて説明できる。
11月18日(火) 2限	斎藤設雄講師 (医療工学)	鑄造修復 6 材料, 機器の特徴 3 埋没, 鑄造の理論を理解する。	1. 鑄造欠陥の種類を列挙できる。 2. 鑄造欠陥の特徴を説明できる。 3. 鑄造欠陥の防止法を説明できる。 4. 硬化熱処理, 軟化熱処理について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
11月18日(火) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二助教 浅野明子助教 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学) 大平千之助教 (補綴・インプラ ント学)	実習 鑄造修復 ワックスアップ 間接法ワックスアッ プを理解する。	1. 適切にワックスを扱うことができる。 2. 適切な蠟原型を作製することができる。
11月19日(水) 1、2限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二助教 浅野明子助教 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	補足実習 履修した実習内容を 確実に理解する。	1. ここまでの実習内容を確実に理解する。 2. 実習で未到達項目を遂行する。
11月19日(水) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二助教 浅野明子助教 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学) 大平千之助教 (補綴・インプラ ント学)	実習 鑄造修復 埋没 鑄造修復における埋 没操作について理解 する。	1. 正しい手順で埋没ができる。
11月20日(木) 1限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	MI (Minimal Intervention) レジニンレー修復 1 MI とレジニンレー 修復の特徴と術式を 理解する。	1. MI (Minimal Intervention) について説明 できる。 2. 補修修復について説明できる。 3. トンネル修復について説明できる。 4. レジンインレー修復の術式、特徴を説明で きる。 5. レジンインレーの窩洞形成について説明で きる。 6. クレビスについて説明できる。
11月20日(木) 2限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	レジニンレー修復 2 レジニンレー修復 の特徴と術式を理解 する。	1. コンポジットレジン修復とレジニンレー 修復について比較、説明できる。 2. レジンコーティング法について説明で得 きる。 3. レジンセメントの種類を列挙できる。 4. レジンセメントの特徴を説明できる。 5. レジンセメントの用途を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
11月20日(木) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二助教 浅野明子助教 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学) 大平千之助教 (補綴・インプラント学)	実習 鑄造修復 鑄造 模型上での調整	1. 鑄造術式を説明できる。 2. 作業用模型上で適切にインレーの調整研磨ができる。
11月21日(金) 1限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	齶蝕以外の硬組織疾患とその治療 歯の構造と歯に生じる疾患の概要を理解する。	1. 象牙質歯髄複合体を説明できる。 2. 歯の硬組織疾患（齶蝕、咬耗症、磨耗症、アブフラクション、侵蝕症、破折、歯の着色・変色、形成不全、先天異常）の病因と病態を説明できる。 3. 歯の発育障害（エナメル質形成不全、象牙質形成不全、形態異常、斑状歯、ターナーの歯、ハッチンソンの歯、フルニエの歯）と加齢変化（咬耗、亀裂、変色、添加象牙質）の病因と病態を説明できる。 4. 歯痛の機序を説明できる。 5. 動水力学説を説明できる。
11月21日(金) 2限	志賀華絵助教 (う蝕治療学)	変色歯，着色歯，歯の漂白 変色歯，着色歯，歯の漂白の特徴と術式を理解する。	1. 変色歯の原因と分類を説明できる。 2. 歯の漂白法の特徴を説明できる 3. ホームブリーチについて説明できる。 4. オフィスブリーチについて説明できる。 5. ラミネートベニア修復について説明できる。
11月21日(金) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二助教 浅野明子助教 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学) 大平千之助教 (補綴・インプラント学)	実習 鑄造修復 試適・調整・研磨・合着の術式について理解する。	1. 適切なインレーの調整ができる。 2. 適切なインレーの研磨ができる。 3. 適切なインレーの合着操作ができる。
11月25日(火) 1限	野田 守教授 (う蝕治療学)	中間試験	1. これまでに学んだことを規定時間内に説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
11月25日(火) 2限	野田 守教授 (う蝕治療学)	自主学習 (出席確認無し)	
11月25日(火) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二助教 浅野明子助教 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	実習試験 与えられた臨床課題 をできる。	1. 齶蝕天然歯の齶蝕を適切に除去できる。 2. III級コンポジットレジン修復を適切に行う ことができる。(人工歯) 3. II級メタルインレー窩洞形成を適切に行う ことができる。
11月26日(水) 1限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(概論) 歯内療法 of 定義、意 義、目的を理解する。	1. 歯内療法学(治療)の全体観を説明できる。
11月26日(水) 2限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(覆髄法お よび象牙質知覚過敏 症の病態と治療) 覆髄処置(歯髄保存療 法)を理解する。 象牙質知覚過敏症の 病態と治療を理解す る。	1. 覆髄処置(歯髄保存療法)を説明できる。 2. 象牙質知覚過敏症の病態と治療を説明でき る。
11月26日(水) 3限	野田 守教授 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学基礎実習 (ラバーダム装着) 1. ラバーダム装着の術 式を理解する。 2. 清潔不潔の概念を 理解する。	1. 清潔操作に配慮したラバーダム装着ができる。
11月26日(水) 4限	野田 守教授 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学基礎実習 (間接覆髄) 1. 間接覆髄の術式を 理解する。 2. 歯科用セメントの特 長を理解する。	1. 清潔操作に配慮した間接覆髄ができる。
11月27日(木) 1限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(歯髄疾患 の分類と病態) 各種歯髄疾患の分類 と病態を理解する。	1. 各種歯髄疾患の分類と病態を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
11月27日(木) 2限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(歯髄疾患の病因・診査) 各種歯髄疾患の病因と診査方法を理解する。	1. 各種歯髄疾患の病因と診査方法を説明できる。
11月27日(木) 3、4限	野田 守教授 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学(補足実習: 歯髄疾患の病態) チュートリアル方式で各種歯髄疾患の病態を理解する。	1. 各種歯髄疾患の病態を説明できる。
11月28日(金) 1限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(根尖性歯周組織疾患の分類と病態) 各種根尖性歯周組織疾患の分類と病態を理解する。	1. 各種根尖性歯周組織疾患の分類と病態を説明できる。
11月28日(金) 2限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(根尖性歯周組織疾患の病因・診査) 各種根尖性歯周組織疾患の病因と診査方法を理解する。	1. 各種根尖性歯周組織疾患の病因と診査方法を説明できる。
11月28日(金) 3、4限	野田 守教授 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学(補足実習: 根尖性歯周組織疾患の病態) チュートリアル方式で根尖性歯周組織疾患の病態を理解する。	1. 各種根尖性歯周組織疾患の病態を説明できる。
12月1日(月) 1限	岡田伸男助教 (う蝕治療学)	歯内療法学(抜髄・感染根管治療の基本術式 - 根管拡大 -) 抜髄・感染根管治療の基本術式(根管拡大)を理解する。	1. 抜髄・感染根管治療の基本術式(根管拡大)を説明できる。
12月1日(月) 2限	岡田伸男助教 (う蝕治療学)	歯内療法学(抜髄・感染根管治療の基本術式 - 根管洗浄 -) 抜髄・感染根管治療の基本術式(根管洗浄)を理解する。	1. 抜髄・感染根管治療の基本術式(根管洗浄)を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
12月1日(月) 3、4限	野田 守教授 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学基礎実習 (前歯の根管拡大・仮封) 前歯の根管拡大および仮封処置の術式を説明できる。	1. 清潔操作で、前歯の根管拡大および仮封処置ができる。
12月2日(火) 1限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(抜髄・感染根管治療の基本術式 ー根管充填ー) 抜髄・感染根管治療の基本術式(根管充填)を理解する。	1. 根管充填の目的を説明できる。 2. 根管充填が可能な条件を説明できる。 3. 根管充填に使用する器具・薬剤を説明できる。 4. 根管充填の術式について説明できる。 5. 根管充填後の治癒機転を説明できる。 6. 種々の根管充填法について説明できる。
12月2日(火) 2限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(根未完成歯・外傷歯の歯内療法) 根未完成歯・外傷歯の歯内療法の基本術式を理解する。	1. 根未完成歯の歯内療法の目的を説明できる。 2. アペキシゲネシスについて説明できる。 3. アペキシフィケーションについて説明できる。 4. 歯冠破折歯の分類、術式を説明できる。 5. 内部吸収について説明できる。 6. 外部吸収について説明できる。
12月2日(火) 3、4限	野田 守教授 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学基礎実習 (前歯の根管充填) 前歯の根管充填および仮封処置の術式を説明できる。	1. 清潔操作で、前歯の根管充填および仮封処置ができる。
12月3日(水) 1限	浅野明子講師 (う蝕治療学)	歯内療法学(抜髄・感染根管治療の偶発症と対策) 抜髄・感染根管治療の偶発症と対策を理解する。	1. 抜髄・感染根管治療の偶発症と対策を説明できる。
12月3日(水) 2限	岡田伸男助教 (う蝕治療学)	歯内療法学(外科的歯内療法) 外科的歯内療法の術式・適応症を理解する。	1. 外科的歯内療法の術式・適応症を説明できる。
12月3日(水) 3、4限	野田 守教授 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学基礎実習 (大臼歯の根管拡大・仮封) 大臼歯の根管拡大および仮封処置の術式を説明できる。	1. 清潔操作で、大臼歯の根管拡大および仮封処置ができる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
12月4日(木) 1限	岡田伸男助教 (う蝕治療学)	歯内療法学(最新の歯内療法) 最新の歯内療法を理解する。	1. 最新の歯内療法を説明できる。
12月4日(木) 2限	野田 守教授 岡田伸男助教 (う蝕治療学)	自主学習 (出席確認無し) (教員との質疑応答)	(歯内療法学の疑問点を抽出し、解決する。)
12月4日(木) 3、4限	野田 守教授 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学基礎実習 (大臼歯の根管充填) 大臼歯の根管充填および仮封処置の術式を説明できる。	1. 清潔操作で、大臼歯の根管充填および仮封処置ができる。
12月5日(金) 1、2限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(臨床実地試験対策講義) 国家試験対策の一環として、臨床実地問題に対する考え方を理解する。	1. 国家試験対策の一環として、臨床実地問題が正答できる。
12月5日(金) 3、4限	野田 守教授 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学基礎実習 (大臼歯の根管治療2) 大臼歯の根管治療について、根管拡大から根管充填および仮封処置の術式を復習する。	1. 清潔操作で、大臼歯の根管治療について、根管拡大から根管充填および仮封処置ができる。
12月8日(月) 1、2限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(臨床実地試験対策講義) 国家試験対策の一環として、臨床実地問題に対する考え方を理解する。	1. 国家試験対策の一環として、臨床実地問題が正答できる。
12月8日(月) 3、4限	野田 守教授 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学基礎実習 (実技試験) ラバーダム装着の術式を問う。	1. 清潔操作でラバーダム装着ができる。
12月9日(火) 1限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(中間試験)(筆記) 歯内療法学についての理解を問う。	1. 歯内療法学の基礎的問題ができる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
12月9日(火) 2限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(中間試験解説) 直前に実施した歯内療法学試験についての理解を問う。	1. 歯内療法学の基礎的問題ができる。
12月9日(火) 3、4限	野田 守教授 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学基礎実習(実技試験) 小臼歯の抜髄・感染根管治療の術式を問う。	1. 清潔操作で小臼歯の抜髄・感染根管治療ができる。
12月10日(水) 1限	八重柏隆教授 村井治助教 (歯周療法学)	歯周疾患の病態 歯周疾患の病態について理解する。	1. 歯周組織の構造および機能を説明できる。 2. 歯周組織の病的変化について説明できる。 3. 歯周疾患の症状を説明できる。 4. 歯槽骨欠損の型について説明する。 5. 歯周炎のリスクファクターについて説明できる。 6. CBT で問われる歯周病の項目について説明できる。
12月10日(水) 2限	村井治助教 (歯周療法学)	診査の実際と治療計画の立案 歯周基本治療(TBI)について理解する。 実際の診査と治療計画の立案について理解する。 歯周疾患の急性症状の診断と処置法について理解する。	1. 歯周疾患の検査法を説明できる。 2. 歯周疾患の診断と治療方針を説明できる。 3. 歯周疾患の治療計画の流れについて説明できる。 4. 治療計画立案に必要な項目を列挙できる。 5. 説明と同意の重要性を説明できる。 6. ブラッシング法の種類と特徴を列挙できる。 7. 歯周疾患の予防(生活習慣病の改善指導)を説明できる。 8. 歯周疾患の急性症状の診断・処置法について説明できる。
12月10日(水) 3、4限	八重柏隆教授 村井 治助教 藤原英明助教 佐々木大輔助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	歯周組織の診査・歯周疾患の説明(実習) 診査・歯周疾患の説明について理解する。	1. 歯周組織の診査項目について説明できる。 2. 歯周疾患の診査に必要な器具を列挙できる。 3. 歯周疾患患者の病態について説明できる。 4. 歯周疾患患者に対して、検査結果を用いて歯周疾患の病状について説明することができる。 5. ブラッシング法の種類と特徴を列挙できる。
12月11日(木) 1限	藤原英明助教 (歯周療法学)	歯周疾患の疫学 歯周疾患の疫学について理解する。	1. 歯周疾患の疫学について説明できる。 2. 歯周疾患の罹患率に影響する要因について説明できる。 3. 歯周疾患の分類について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
12月11日(木) 2限	木村重信教授 (分子微生物学)	歯周疾患と細菌 歯周疾患と細菌(感染と免疫)について理解する。	1. 歯周疾患の病因と病態を説明できる。 2. 口腔細菌、歯垢および歯石について説明できる。 3. 歯周疾患の症状を細胞レベル、分子生物学的レベルで説明できる。 4. 歯周病における感染と免疫について説明できる。
12月11日(木) 3限	藤原英明助教 (歯周療法学)	歯周疾患の診査・診断 診査・診断について理解する。	1. 歯周病の主な診査項目について説明できる。 2. 歯周疾患の診査に必要な器具を列挙できる。 3. 歯周疾患の診断を説明できる。 4. 歯周疾患の診査・診断の意義について説明できる。
12月11日(木) 4限	八重柏隆教授 村井 治助教 藤原英明助教 佐々木大輔助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	歯周病患者のエックス線読影(実習) 歯周病患者のエックス線を読影する。	1. 歯周病患者のエックス線を読影できる。 2. 読影した歯周病患者の問題点を列挙できる。 3. 咬合性外傷のエックス線像について説明できる。 4. 根分岐部病変のエックス線像について説明できる。 5. 歯周病による骨吸収ラインを示して説明できる。
12月12日(金) 1限	八重柏隆教授 (歯周療法学)	歯周基本治療(概要) 歯周基本治療の概要と咬合の基本を理解する。	1. 歯周基本治療の意義を説明できる。 2. SPTとメンテナンスの違いを説明できる。 3. 咬合の基本事項について説明できる。 4. 咬合性外傷について説明できる。
12月12日(金) 2限	藤原英明助教 (歯周療法学)	歯周基本治療(咬合調整、暫間固定他) 咬合調整を理解する。 暫間固定を理解する。	1. 咬合調整の意義について説明できる。 2. 咬合調整の目的、時期、原則と部位について説明できる。 3. 咬合調整に使用する器具について説明できる。 4. 暫間固定(A-splint、ダイレクトボンディング)を説明できる。
12月12日(金) 3、4限	八重柏隆教授 村井 治助教 藤原英明助教 佐々木大輔助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	咬合調整(実習) 咬合調整を実施する。	1. 咬合診査することができる。 2. 咬合干渉部、早期接触部を特定できる。 3. 適切な削合により咬合調整できる。 咬合調整法を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
12月15日(月) 1限	伊東俊太郎助教 (歯周療法学)	歯周基本治療 (SRP、PMTC 他) スケーリング・ルートプレーニング、PMTCを理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各種スケーラーの特徴を列挙できる。 2. スケーリング・ルートプレーニングの方法を説明できる。 3. スケーリング・ルートプレーニング時の適切なポジショニングを説明できる。 4. PMTCの意義を説明できる。
12月15日(月) 2限	伊東俊太郎助教 (歯周療法学)	特殊な歯周病と薬物療法 特殊な歯周病と歯周領域の薬物療法を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 特殊な歯周病を列挙し説明できる。 2. 歯周領域の薬物療法を説明できる。 3. 局所薬物配送システムを説明できる。 4. 壊死性潰瘍性歯肉炎、薬物性歯肉増殖症、歯肉線維腫症、Down症候群、Papillon-Lefèvre症候群等について説明できる。
12月15日(月) 3、4限	八重柏隆教授 村井 治助教 藤原英明助教 佐々木大輔助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	暫間固定と PMTC (実習) 暫間固定と PMTC を実施する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. A-splint を実施できる。 2. ダイレクトボンディング固定を実施できる。 3. PMTC を模型で実施できる。
12月16日(火) 1限	村井 治助教 (歯周療法学)	ペリオドンタルメディシン ペリオドンタルメディシンについて理解する。 高齢者(有病者)の歯周病を理解する。 高齢者の歯周病治療の注意点を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ペリオドンタルメディシンについて説明できる。 2. 口腔と全身の健康との関連を説明できる。 3. 歯周病と関係する疾患(糖尿病および循環器疾患等)との関連性を説明できる。 4. 高齢者(有病者)の歯周病を説明できる。 5. 全身疾患を有する者の歯周病治療について説明できる。 6. 高齢者の歯周病の特徴と治療時の注意点を説明できる。
12月16日(火) 2限	八重柏隆教授 (歯周療法学)	歯周外科 1 (基本) 歯周治療後の組織の治癒、歯周ポケット搔爬術、新付着術、歯肉切除術を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歯周治療後の組織の治癒機転と予後を説明できる。 2. 歯周領域の外科手術を列挙できる。 3. 歯周ポケット搔爬術を説明できる。 4. 新付着術を説明できる。 5. 歯肉切除術と歯肉整形術を説明できる。 6. フラップ手術を説明できる。 7. 組織付着療法、切除療法について説明できる。
12月16日(火) 3、4限	八重柏隆教授 村井 治助教 藤原英明助教 佐々木大輔助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	SRP (模型実習) (実習) スケーリング・ルートプレーニングの実践能力を確認する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. スケーリング・ルートプレーニングに用いる器具を選択できる。 2. スケーリング・ルートプレーニングを実施する際に適切なポジショニングを取ることが出来る。 3. スケーリング・ルートプレーニングを適切に実施できる。 4. 安全・感染予防に配慮した SRP が実施できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
12月17日(水) 1限	佐々木大輔助教 (歯周療法学)	歯周外科2 (基本) 歯周外科の基本を理解する。	1. 歯周外科に用いる器具と材料を説明できる。 2. フラップ手術の流れ・術式を説明する。 3. 歯槽骨整形術・歯槽骨切除術を説明する。 4. 自家骨移植・人工骨移植を説明する。 5. 消毒法、麻酔法を説明できる。 6. 切開法、縫合法を説明できる。 7. 歯周包帯、投薬について説明できる。 8. 出血に対する処置を説明できる。
12月17日(水) 2限	大川義人助教 (歯周療法学)	根分岐部病変と歯内 一歯周病変 根分岐部病変と歯内 一歯周病変を理解する。	1. Glickman の分類を説明できる。 2. Lindhe の分類を説明できる。 3. 歯根の保存療法について説明できる。 4. 歯根の除去療法について説明できる。 5. 歯内-歯周疾患の成因を説明できる。 6. 歯内-歯周疾患の治療について説明できる。
12月17日(水) 3、4限	八重柏隆教授 村井 治助教 藤原英明助教 佐々木大輔助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	実習試験 (歯周病の説明・TBI)	1. 歯周病の病状の説明を適切に出来る。 2. ブラッシング法の説明を適切にできる。
12月18日(木) 1限	佐々木大輔助教 (歯周療法学)	歯周外科3 (分岐部・再生療法) 根分岐部病変の処置、 歯周組織再生療法を 理解する。	1. 根分岐部病変の処置法を説明する。 2. 歯周組織再生療法の種類と適応症を説明できる。 3. 歯周組織再生療法の術式を説明できる。 4. 歯周組織再生療法に用いる材料を説明できる。
12月18日(木) 2限	八重柏隆教授 (歯周療法学)	歯周外科4 (歯周形成外科他) 歯周形成外科手術を 理解する。	1. 歯周形成外科の種類と適応症を説明できる。 2. 歯周形成外科の流れ・術式を説明できる。 3. 歯周形成外科に用いる器具を説明できる。
12月18日(木) 3、4限	八重柏隆教授 村井 治助教 藤原英明助教 佐々木大輔助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	歯周外科基本手技実 習① (切開、縫合、模型使 用) (実習) 歯周外科の基本作業 を実習する。	1. 各種切開方法を模型実習できる。 2. 歯肉弁の種類と適応を模型実習できる。 3. 各種縫合の種類を列挙し、実習できる。 4. メス、持針器を扱うことができる。 5. 歯周外科の基本作業を模型実習できる。
12月19日(金) 1限	八重柏隆教授 (歯周療法学) 佐藤和朗准教授 (歯科矯正学)	口腔機能回復治療 口腔機能回復治療を 理解する。	1. 口腔機能回復治療について説明できる。 2. 歯周-矯正治療について説明できる。 3. 歯周補綴(永久固定)について説明できる。 4. 歯周疾患患者のインプラント治療について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
12月19日(金) 2限	島内英俊教授 (非常勤講師： 東北大学)	特別講義 最新の歯周治療について理解する。	1. 最新の歯周治療について説明できる。 2. 歯周治療の変遷について説明できる。
12月19日(金) 3、4限	八重柏隆教授 村井 治助教 藤原英明助教 佐々木大輔助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	歯周外科基本手技実習② (フラップ手術、ルー トリセクション、ヘミ セクション) (実習) 歯周外科の基本術式 を実習する。	1. フラップ手術を模型実習できる。 2. 歯根分離術を模型実習できる。 3. 歯根切除術を模型実習できる。 4. 歯周外科処置を説明できる。
12月22日(月) 1、2、3、4限	八重柏隆教授 村井 治助教 藤原英明助教 佐々木大輔助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	歯周外科の実際 (歯周外科実習: 豚顎 使用) (実習) 豚顎を使用して歯周 外科の基本を実習す る。	1. 各種切開法を豚顎で実習できる。 2. 歯肉の全層弁・部分層弁を豚顎で実習できる。 3. 各種縫合法を豚顎で実習できる。 4. メス、持針器、縫合針の扱いを豚顎で実習できる。 5. 歯周外科の基本を豚顎で実習できる。
1月5日(月) 1限	八重柏隆教授 (歯周療法学)	筆記試験(中間試験)	1. これまでに学んだことを規定時間内に説明できる。
1月5日(月) 2、3、4限	八重柏隆教授 村井 治助教 藤原英明助教 佐々木大輔助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	実習試験(SRP)	1. スケーリング・ルートプレーニングに用いる器具を選択できる。 2. スケーリング・ルートプレーニングを実施する際に適切なポジショニングを取ることが出来る。 3. スケーリング・ルートプレーニングを適切に実施できる。 4. 医療安全・感染予防に配慮した SRP が実施できる。
1月6日(火) 1限	熊谷章子助教 (口腔外科学)	口腔外科学 小試験 —口腔外科の医療面 接と診察法— 一般歯科診療におけ る口腔外科での医療 面接・診察法につい ての理解を問う。	1. 医療面接で収集すべき情報を列挙できる。 2. 医療面接で留意すべきことを列挙できる。 3. 診察法の種類を列挙できる。 4. 視診・触診の項目を列挙できる。
1月6日(火) 2限	熊谷章子助教 (口腔外科学)	口腔外科学 小試験解説 一般歯科診療におけ る口腔外科での医療 面接・診察法を習得 する。	1. 医療面接の重要性について説明できる。 2. 医療面接法について概説できる。 3. 医療面接でのコミュニケーションの重要性を説明できる。 4. 基本的な診察法の概略を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
1月6日(火) 3、4限	水城春美教授 青村知幸助教 八木正篤助教 古城慎太郎助教 阿部亮輔助教 松本 誠助教 山屋元気助教 羽田朋広助教 杉山芳樹教授 星秀樹准教授 飯島 伸助教 松本直子助教 熊谷章子助教 野宮孝之助教 古屋 出助教 大橋祐生助教 (口腔外科学)	医療面接と口腔・頭頸部の診察(実習) 口腔外科における医療面接と口腔・顔面・頸部の診察に関する知識、技能、態度を習得する。	1. 診察の環境を整えることができる。 2. 適切なコミュニケーションをとりながら診察することができる。 3. 患者に配慮した診察を実施できる。 4. 頭頸部の診察の手順を説明できる。 5. 口腔の診察を実施できる。 6. 頭頸部の診察を実施できる。 7. 診察結果をカルテに記載できる。 8. 診察結果を患者に説明できる。
1月7日(水) 1限	水城春美教授 (口腔外科学)	無菌処置 消毒法と無菌処置について理解する。	1. 手指の消毒法を説明できる。 2. 手術野の消毒法を説明できる。 3. 創の処置(創の洗浄、消毒)を説明できる。 4. 抜歯後感染について説明できる。
1月7日(水) 2限	熊谷章子助教 (口腔外科学)	普通抜歯 1 抜歯を適切に実施するために必要な知識を習得する。	1. 抜歯に必要な器具の用法と手技を説明できる。
1月7日(水) 3、4限	水城春美教授 青村知幸助教 八木正篤助教 古城慎太郎助教 阿部亮輔助教 松本 誠助教 山屋元気助教 羽田朋広助教 杉山芳樹教授 星秀樹准教授 飯島 伸助教 松本直子助教 熊谷章子助教 野宮孝之助教 古屋 出助教 大橋祐生助教 (口腔外科学)	手洗い 普通抜歯 1(実習) 外科手術における手指の消毒に関する知識、技能、態度を習得する。 普通抜歯に関する知識、技能、態度を習得する。	1. 手術前の手洗いが適切に実施できる。 2. 普通抜歯に必要な器具を列挙できる。 3. 普通抜歯に使用する器具の使い方を説明できる。 4. 抜歯鉗子の種類を区別できる。 5. 抜歯に必要な器具、材料を清潔操作で準備できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
1月8日(木) 1限	星 秀樹准教授 (口腔外科学)	普通抜歯 2 切開、縫合、止血 切開、縫合、止血に用 いる器具と方法につ いて理解する。	1. メスの種類と特徴を列挙できる。 2. 切開方法の指標について説明できる。 3. 縫合法を列挙し説明できる。 4. 縫合に必要な器材を列挙できる。 5. 止血法を列挙し説明できる。 6. 止血に用いる器材を列挙できる。
1月8日(木) 2限	星 秀樹准教授 (口腔外科学)	抜歯の禁忌症 抜歯と全身疾患 抜歯と全身疾患との かかわりを理解する。	1. 抜歯の適応症と禁忌症を説明できる。 2. 抜歯を行う際に注意を要する全身疾患を列 挙し説明できる。
1月8日(木) 3、4限	水城春美教授 青村知幸助教 八木正篤助教 古城慎太郎助教 阿部亮輔助教 松本 誠助教 山屋元気助教 羽田朋広助教 杉山芳樹教授 星秀樹准教授 飯島 伸助教 松本直子助教 熊谷章子助教 野宮孝之助教 古屋 出助教 大橋祐生助教 (口腔外科学)	普通抜歯 2 縫合・抜糸(実習) 普通抜歯に関する知 識、技能、態度を習得 する。 縫合、抜糸に関する知 識、技能、態度を習得 する。	1. 抜歯操作を行う環境を整えることができ る。 2. 抜歯操作が適切にできる。 3. 縫合、抜糸に必要な器具、材料を準備でき る。 4. 手指縫合が実施できる。 5. 抜糸が適切にできる。
1月9日(金) 1限	熊谷章子助教 (口腔外科学)	抜歯窩の治癒 抜歯後の治癒過程を 理解する。	1. 抜歯の正常治癒経過を説明できる。 2. 抜歯の異常治癒過程とその対処法を説明で きる。
1月9日(金) 2限	杉山芳樹教授 (口腔外科学)	抜歯の偶発症 抜歯の偶発症を解剖 学的知識と合わせて 理解する。	1. 抜歯の偶発症と合併症およびその対処法を 説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
1月9日(金) 3、4限	水城春美教授 青村知幸助教 八木正篤助教 古城慎太郎助教 阿部亮輔助教 松本 誠助教 山屋元気助教 羽田朋広助教 杉山芳樹教授 星秀樹准教授 飯島 伸助教 松本直子助教 熊谷章子助教 野宮孝之助教 古屋 出助教 大橋祐生助教 (口腔外科学)	実習試験 (医療面接・診察・手 洗い・抜歯・縫合)	
1月13日(火) 1、2限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	IDPコースまとめ(CBT 関連) IDPのCBT関連項目 について理解する。	1. CBT に関連する IDP の重要項目について説 明できる。
1月13日(火) 3、4限	阿部晶子講師 (予防歯科学分 野)	DTPコースまとめ(CBT 関連) DTPのCBT関連項目 について理解する。	1. CBT に関連する DTP の重要項目について説 明できる。
1月14日(水) 1、2限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	修復領域 (CBT 関連) 修復領域 CBT 関連項 目について理解する。	1. CBT に出題される修復領域の重要項目につ いて説明できる。
1月14日(水) 3、4限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内領域 (CBT 関連) 歯内領域 CBT 関連項 目について理解する。	1. CBT に出題される歯内領域の重要項目につ いて説明できる。
1月15日(木) 1、2限	八重柏隆教授 (歯周療法学)	歯周領域 (CBT 関連) 歯周領域 CBT 関連項 目について理解する。	1. CBT に出題される歯周領域の重要項目につ いて説明できる。
1月15日(木) 3、4限	熊谷章子助教 (口腔外科学)	口腔外科領域 (CBT 関 連) 口腔外科領域 CBT 関 連項目について理解 する。	1. CBT に出題される口腔外科領域の重要項目 について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
1月19日(月) 1、2限	工藤義之准教授 (う蝕治療学) 阿部晶子講師 (予防歯科学分野)	IDP & DTP 演習・解説 (CBT 関連) IDP & DTP 領域 CBT 関連項目の演習・解説 で理解する。	1. CBTに出題される IDP & DTP 領域の重要項目を演習によって理解できる。
1月19日(月) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 (う蝕治療学)	修復および歯内領域 の演習・解説 (CBT 関連) 修復および歯内領域 CBT 関連項目の演習・ 解説で理解する。	2. CBT に出題される修復および歯内領域の重要項目を演習によって理解できる。
1月20日(火) 1、2限	八重柏隆教授 (歯周療法学)	歯周領域の演習・解説 (CBT 関連) 歯周領域 CBT 関連項目 の演習・解説で理解 する。	1. CBT に出題される歯周領域の重要項目を演習によって理解できる。
1月20日(火) 3、4限 *	熊谷章子助教 (口腔外科学)	口腔外科領域の演 習・解説 (CBT 関連) 口腔外科領域 CBT 関 連項目の演習・解説で 理解する。	1. CBT に出題される口腔外科領域の重要項目を演習によって理解できる。

(* : コースアンケート実施)

コース最終試験

月 日	担当者		
1月21日(水) 1、2、3、4限		自主学習 (出席確認無し)	
1月22日(木) 1、2、3、4限	(TxAD)	コース最終試験①② (筆記)	
1月23日(金) 1、2、3、4限	(TxAD)	コース最終試験③ (口頭試問)	試験会場：矢巾キャンパス東研究等1階 SGL 教室3~8

教科書・参考書 (教：教科書 参：参考書 推：推薦図書)

	書名	著者氏名	発行所	発行年
教	保存修復学 21 4版	赤峰昭文ほか	永末書店	2011年
教	保存修復学 6版	千田彰ほか編	医歯薬出版	2013年
教	保存修復クリニカルガイド 2版	千田彰ほか編	医歯薬出版	2009年
参	接着性コンポジットレジン修復の基礎と臨床(「日本歯科評論」特別号)	山田敏元ほか編	ヒョーロン・パブリッシャーズ	2007年
教	歯内治療学 4版	中村洋ほか編著	医歯薬出版	2012年
推	歯内療法失敗回避のためのポイント 47:なぜ痛がるのか、なぜ治らないのか	高橋慶壮 著	クインテッセンス出版	2008年
教	臨床歯周病学 2版	吉江弘正ほか編	医歯薬出版	2013年
参	ザ・ペリオドントロジー 1版	和泉雄一ほか編	永末書店	2009年
参	失敗しない歯周外科:キュレタージから再生療法まで	小方頼昌、國松和司 著	クインテッセンス出版	2007年
推	歯周病学用語集 2版	日本歯周病学会 編	医歯薬出版	2013年
推	コーエン審美再建歯周外科カラーアトラス 原著 3版	E. S. コーエン 編、鴨井久一 監訳	西村書店	2009年
教	口腔外科学 3版	白砂兼光、古郷幹彦 編	医歯薬出版	2010年
参	カラーアトラス サクシント口腔外科学 3版	内山健志、大関悟ほか編	学建書院	2011年
参	イラストでみる口腔外科手術 第1巻	日本口腔外科学会 編	クインテッセンス出版	2010年
参	ハンディ口腔外科学 2版	新藤潤一 編	学建書院	2005年
推	口腔外科学 4版	泉廣次、工藤逸郎 監修	学建書院	2008年
推	標準口腔外科学 3版	野間弘康、瀬戸院一 編	医学書院	2004年
推	最新口腔外科学 総論・各論 4版 全2巻	榎本昭二ほか編	医歯薬出版	1999年

成績評価方法

<p>講義 (65点以上で合格) : 中間筆記試験、コース最終筆記試験の総合評価 実習 (65点以上で合格) : 実習 (態度、知識、技能) 評価、中間実習試験、コース最終実習試験の総合評価 講義と実習が、それぞれ合格した場合に合格とする。</p> <p>備考 本コースの実習 : すべての実習に出席し、すべての提出物を提出し、検印を受けることを必須とする。 実習に対する知識 (実習内容を理解することができる)、技術 (実習内容に則した手技ができる)、積極性 (実習意欲があり積極的に行動することができる)、礼節 (礼儀正しい話し方ができ責任ある行動ができる) を評価対象とする。 講義・実習 : 講義、実習ともに欠席、遅刻に応じて減点する。 再試は各領域 65点以上を合格とする。</p>
--

オフィスアワー（各コースディレクター他）

氏名	方式	曜日	時間帯	備考
野田 守	A-i	水	16:30～	時間は事前に連絡を下さい。調整可能です。
工藤 義之	B-i			研究室にいるとき随時
八重 柏 隆	A-i	月～金	17:00～19:00	不在の時は教室員に伝言し、メモを部屋に入れる。
村井 治	A-i	月～金	17:00～19:00	不在の時は教室員に伝言し、メモを部屋に入れる。
水城 春美	B-i	月～金	18:00～20:00	不在の時は教室員に伝言のこと。
杉山 芳樹	B-i	月～金	18:00～20:00	不在の時は教室員に伝言のこと。
星 秀樹	B-i	月～金	18:00～20:00	不在の時は教室員に伝言のこと。
熊谷 章子	B-i	月～金	18:00～20:00	不在の時は教室員に伝言のこと。
阿部 晶子	B-i	月～金		不在時は教室員に伝言のこと。

授業に使用する機械・器具と使用目的

[TxAD]

使用機器・器具等の名称・規格	台数	使用区分	使用目的
外科録画システム・オペ録	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	症例の録画、学生へのプレゼンテーション用
デジタルハイビジョン液晶モニター一式	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	症例の解説用
ノートパソコン・一式	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	講義プレゼンテーション用
液晶ディスプレイ	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	講義プレゼンテーション用 症例提示用
液晶プロジェクター	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	学生への講義及びケースプレゼンテーション用
ボート型テーブル	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	学生指導及びケースプレゼンテーション用
デスクトップパソコン	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
デスクトップパソコン	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
ノートパソコン・レッツノートプレミアムエディション	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
拡大鏡・マイクロアジャスタブルTTLルーペⅡ 2.5倍	1	基礎実習・臨床実習用機器	基礎実習時の指導用
ロクラクⅡ Limitedスーパー・シルバー	1	基礎実習・臨床実習用機器	基礎実習時の指導用
双眼ルーペ・フリップアップタイプ	1	基礎実習・臨床実習用機器	基礎実習時の指導用
カラープリンター	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
汎用歯科用照明器・MiCDルーペライト一式	1	基礎実習・臨床実習用機器	基礎実習時の指導用
技工用エンジン・アルチメイトXL トルクセット	1	基礎実習・臨床実習用機器	基礎実習時の指導用

使用機器・器具等の名称・規格		台数	使用区分	使用目的
ノートパソコン	UX31FRY356	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
ノートパソコン	LB-X210S	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
デスクトップパソコン	Optiplex9010 ウルトラ	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
口腔内撮影用カメラ一式	EOS/X5他	1	視聴覚用機器	症例提示用資料作成
ミニコピー	DPC995	1	視聴覚用機器	症例提示用資料作成
ノートパソコン	FMVS76D	1	視聴覚用機器	講義資料・スライドの作成
ノートパソコン・VAIO一式	VPCEH29FJ/W	1	視聴覚用機器	講義資料・スライドの作成
デスクトップパソコン	I-Mac	1	基礎実習用機器	講義資料・スライドの作成
一眼レフデジタルカメラ	D3100	1	視聴覚用機器	症例写真の撮影
ビデオカメラ一式	GZ-E265	1	視聴覚用機器	講義・実習のための映像撮影
デジタルカメラ	EOS M	1	視聴覚用機器	症例写真の撮影用
レーザープリンター	LP-S7100	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
ソニックテクノ 歯科用デジタルカメラ	DC17-PRO	1	基礎実習・研究用機器 臨床実習用機器	講義・実習時の資料作成用
ノートパソコン	PV83228HNMS	1	基礎実習・研究用機器 臨床実習用機器	講義・実習時の資料作成用